

目次

- 2 **巻頭のことば**
上野理事長に聞く
- 4 **過去問に学ぶ**
量詞(助数詞)のまとめ
- 6 **語彙をふやそう**
動物(三) 昆虫・甲殻類・爬虫類ほか
- 8 **看图学慣用語**
絵で見る慣用語(10)
- 10 **紛らわしい文法表現**
“X比Y更W”と“X比Y还W”
- 12 **成語の話**
成語で遊ぶ
- 14 **中国語でどういう？**
みなさん！
- 15 **読者の広場**
第1回(昭和56年度秋季)4級試験問題(抄)
古稀を前に中検2級に合格

発行 一般財団法人日本中国語検定協会

本誌掲載の記事、写真、イラスト等を無断で複製・
複写・転載することを禁じます。

上野理事長に聞く

聞き手：『中国語の環』編集室

——中国語の学習法についてお聞きします。

わたくしに学習法ですか。無理ですよ。“半路出家”というのでしょうか、わたくしは大学を卒業してから、途中で専攻を変えて中国語を始めたのですから。それも中国語の教師を目指してではなく、ただ同世代に中国語を勉強した人がほとんどいなかったために、気がついたらいつのまにやら語学教師になっていたというような中途半端な教師ですから。

——先見の明があったということですね。

とんでもない、先見の明を欠いていたのですよ。わたくしはもともと人前に出るのが苦手で、ひとり引きこもって本を読んでいるのが好きなんです。中国語を勉強して中国の本を読んで、漢文の教師にでもなって、漢文は高校時代から好きでしたから、ひっそりと暮らしたいと考えていたのです。

それが、中国との国交が回復して、急に辺りが騒々しくなり、多少とも中国語のできる人はみな駆り出されて、ラジオ講座を担当させられたり、気がついてみると検定試験を実施する団体の理事長に収まっていたり……、試験嫌いのわたくしがですよ（笑）。といて、決していやいや仕事をしているわけではありませんよ。

——やっぱり語学の先生に向いていらっしゃる。「生涯一語学教師」が座右銘と伺いましたが。

あはは、あれはパクリですよ。プロ野球の野村克也さんが「生涯一捕手」と言われたのが、カッコいいなと思って。ちょっとマネしてみたまでです。

——ところで、どんなふう勉強なさったのですか。

上に話したような次第ですから、わたくしの勉強法はあまり参考になりません。まあ、あいつのようにやってはダメだという悪いお手本ぐらいにはなるかな。反面教師ですね。

まず「背伸び」したことです。人より遅れてスタートしたために先を急ぐ事情があって、今の日中学院の前身である倉石中国語講習会という所で勉強したのですが、まだ基礎もしっかりできていないのに倉石武四郎先生の『紅樓夢』のクラスに出たり、牛島徳次先生の老舎の講読に参加したり……。

倉石先生が「ことばは音が先ですよ」と口を酸っぱくしておっしゃるのに、わたくしは目で漢字ばかり追っていました。

——当時は学習環境にも恵まれていなかったのでは？

確かに恵まれていませんでした。習った中国語を使ってみようと、周りに中国人はいませんし、音声教材も今日ほど豊富ではなかったし……。倉石講習会で複製してもらったものを繰り返し聴くぐらいでした。オープンリール式のテープをね。

昔ばなしはこの辺にしましょう。

——今はどんなふうに勉強されているのですか。

研究、と言えるほどのものではありませんが、自分の関心のある分野の読書のほかは、《人民日报》の海外版を購読することと、CCTV大富の放送を視聴することぐらいしかしていません。

7年ほど前に古稀を迎えたのを記念して二十四史を読み始めましたが、『漢書』の途中で足踏みしています。

仕事柄、中国に出かけたり中国の人と接する機会が多いのですが、進んで中国語を使おうとしないので、会話は退歩する一方です。それに、老来、耳の方も怪しくなってきましたし……。

——改めて検定試験受験者へのメッセージを。

3級までは基礎をしっかりと。いま習っている、或いは入門時に使ったテキストを隅々まで復習すること。課文はそらんじるまで音読し、漢字でもピンインでも書けるようにすること。

検定対策はほどほどに。過去問の1年分を一通り解いてみて、出題形式に慣れておく程度でよいでしょう。その際、注意すべきは、正答さえ得られればという勉強法はとらないこと。

例えば、与えられた語を並べ替えた時に [] 内に来る語を選ぶ問題。

この事はあなたは誰から聞いたのですか。

这件事你 _____ [_____] _____ ?

①说 ②谁 ③的 ④听

正解は①の“说”ですが、たとえ答えは合っていたとしても、もしあなたが与えられた日本語を正しく“这件事你听谁说的？”と訳したうえで“说”を選んだのであれば、本当に正解が得られたとは言えないはずです。

問題文にせよ出来上がった解答文にせよ、試験に使われる文には必ずポイントが含まれているはずですから、よく分析したうえで頭に収めておくことが大切です。

——2級から上は？

ここまで来たらもう基礎は出来上がっているはずですから、自身の興味や関心に従って好きなようにやることです。新聞を読む、ラジオを聴く、テレビを視る、パソコンを使えば映画も自由に観ることができるはず。

中国書の専門店に行けば、或いは問い合わせれば、新聞も雑誌も単行本もいくらでも入手できます。音声教材もよいものがあります。

それに今は昔と違って、たいてい周りに中国語を話す人がいて、自由に接触できるはず。引っ込み思案にならずに、積極的に話しかけることです。

いずれの場合も、わからないことばに出会ったらメモをとり、辞書で確かめることを怠らないで。

試験問題の文章はよく吟味されています。問題文の長文は味わい深いものばかりです。リスニング部分の音声もよい教材になります。正答を得るだけで満足せずに、有効に活用したいですね。

量詞(助数詞)のまとめ

『中国語の環』編集室

2014、15年度の4級と3級の筆記試験第2問(空欄補充)において出題された量詞(助数詞)を選ぶ問題の正解と日本語訳を掲げ、併せて「主な量詞」の用例を示します。級と試験回は、4級第83回(2014年6月)⇒4-83のように示します。

- (1)昨天我买了一()鞋。 4-83
 ①条 ②双 ③张 ④件
- (2)这()伞是谁的,我用一下,行吗? 4-84
 ①件 ②把 ③条 ④支
- (3)那()票很便宜。 4-85
 ①件 ②张 ③条 ④支
- (4)我想买一()裤子。 4-86
 ①条 ②枚 ③张 ④件
- (5)请给我两()纸。 4-87
 ①张 ②篇 ③把 ④棵
- (6)这()鞋很好看。 4-88
 ①双 ②张 ③根 ④条
- (7)这个句子你再写两()。 3-84
 ①顿 ②把 ③遍 ④条
- (8)这()红色的领带是朋友送给我的。 3-85
 ①副 ②本 ③根 ④条
- (9)房间里只有一()桌子。 3-86
 ①条 ②台 ③把 ④张
- (10)我明天晚上要去看一()足球比赛。 3-87
 ①片 ②场 ③顿 ④遍
- (11)我在教室里捡了一()钥匙。 3-88
 ①把 ②支 ③条 ④本

[解答と日本語訳]

- (1)正解②双 きのうわたしは靴を1足買いました。
 (2)正解②把 この傘は誰のですか。ちょっと使ってもいいですか。
 (3)正解②张 あのチケットは安い。
 (4)正解①条 わたしはズボンを1本買いたい。
 (5)正解①张 わたしに紙を2枚下さい。
 (6)正解①双 この靴はとてもきれいです。
 (7)正解③遍 この文をあなたはもう2回書きなさい。

- (8)正解④条 この赤いネクタイは友人が贈ってくれたものです。
 (9)正解④张 部屋には机が1台しかありません。
 (10)正解②场(chǎng) わたしはあしたの晩サッカーの試合を観に行くつもりです。
 (11)正解①把 わたしは教室で鍵を1本拾いました。

主な量詞(助数詞)

1. 个(gè) 一个学生(1人の学生) 两个苹果(2個のリンゴ) 三个本子(3冊のノート) 四个公园(4つの公園) 五个问题(5つの問題)
2. 位(wèi) 一位老师(1人の先生) 两位客人(2人のお客様)
3. 名(míng) 十名教员(10名の教師) 第一名(第1位)
4. 口(kǒu) 五口人(家族5人) 两口猪(ブタ2匹)
5. 头(tóu) 一头牛(ウシ1頭) 两头驴(ロバ2匹)
6. 匹(pǐ) 一匹马(ウマ1頭) 两匹绸子(絹2匹)
7. 条(tiáo) 一条狗(イヌ1匹) 两条蛇(ヘビ2匹) 三条河(3本の川)
8. 只(zhī) 一只猫(ネコ1匹) 一只手套(片方の手袋)
两只箱子(スーツケース2個) 三只船(船3隻)
9. 把(bǎ) 一把伞(傘1本) 两把椅子(椅子2脚) 三把钥匙(カギ3本)
10. 杯(bēi) 一杯酒(一杯の酒) 两杯茶(お茶2杯)
11. 本(běn) 一本书(1冊の本) 两本杂志(2冊の雑誌)
12. 部(bù) 一部词典(辞典1セット) 两部电影(2本の映画)
13. 顿(dùn) 三顿饭(3度の食事) 挨了一顿(ひどく叱られた)
14. 份(fèn) 一份报纸(新聞1部) 两份盒饭(弁当2人前)
15. 封(fēng) 一封信(1通の封書) 两封电子邮件(2通の電子メール)
16. 件(jiàn) 一件毛衣(セーター1枚) 两件衬衫(シャツ2枚)
三件事(3つの事柄)
17. 节(jié) 两节课(2時限の授業) 三节车箱(車両3両=編成数)
18. 句(jù) 一句话(ひとこと, 一区切りのことば)
19. 块(kuài) 一块肥皂(せっけん1個) 两块手表(腕時計2個)
20. 辆(liàng) 一辆汽车(1台の自動車) 两辆自行车(2台の自転車)
21. 瓶(píng) 一瓶啤酒(ビール1本) 两瓶醋(酢2瓶)
22. 首(shǒu) 一首歌(歌1曲) 两首诗(詩2編)
23. 双(shuāng) 一双眼睛(両眼) 两双鞋(靴2足) 三双筷子(箸3膳)
24. 台(tái) 一台电脑(1台のコンピューター) 两台电视机(2台のテレビ)
25. 张(zhāng) 一张纸(紙1枚) 两张桌子(机2台) 三张床(ベッド3台)
26. 支(zhī) 一支烟(タバコ1本) 两支铅笔(鉛筆2本) 三支歌曲(歌3首)
27. 座(zuò) 一座钟(1台の置き時計) 两座山(2座の山)
28. 家(jiā) 一家商店(1軒の店) 两家饭店(2軒のホテル)
29. 所(suǒ) 一所公寓(1棟のマンション) 两所学校(2つの学校)
30. 幢(zhuàng) 一幢办公楼(1棟のオフィスビル) 两幢房子(2棟の家屋)

動物(三) 昆虫・甲殻類・爬虫類ほか

『中国語の環』編集室(U)

前々回の哺乳類, 前回の鳥類・魚類に続く動物の3回目である。昆虫・甲殻類・爬虫類ほか雑多なものを含む。

例えば“王八”が“乌龟”(かめ)と“鳖”(スッポン)の両方の通称であったり, “蝗虫”がイナゴとバッタの区別なしに使われたり, 日本語同様に, 身近な動物の呼び方はややこしいものが多い。

助数詞は特記したものを除いて, おおむね《只》が使われる。

いくつかわかりますか?

以下はおよその目安です。

全部	40語以上	30語以上	20語以上
2級以上	3級レベル	4級レベル	準4級レベル

<input type="checkbox"/> 1. 蟋蟀	xīshuài	コオロギ。
<input type="checkbox"/> 2. 蝈蝈儿	guōguor	キリギリス。
<input type="checkbox"/> 3. 蚕	cán	蚕(かいこ)。
<input type="checkbox"/> 4. 萤	yíng	萤(ほたる)。
<input type="checkbox"/> 5. 蝗虫	huángchóng	イナゴ, バッタ。〈方〉“蚂蚱”(màzha)。
<input type="checkbox"/> 6. 蜻蜓	qīngtíng	トンボ。
<input type="checkbox"/> 7. 蝉	chán	セミ。通称“知了”(zhīliǎo)。
<input type="checkbox"/> 8. 蜗牛(儿)	wōniú(r)	カタツムリ。
<input type="checkbox"/> 9. 毛虫	máochóng	毛虫。“毛毛虫”(máomaochóng)とも。
<input type="checkbox"/> 10. 蟑螂	zhāngláng	ゴキブリ。“蜚蠊”(fēilián)とも。
<input type="checkbox"/> 11. 蚊子	wénzi	蚊(か)。
<input type="checkbox"/> 12. 子子	jiéjué	ボウフラ。
<input type="checkbox"/> 13. 苍蝇	cāngying	ハエ。
<input type="checkbox"/> 14. 蛆	qū	うじ虫。
<input type="checkbox"/> 15. 虻	méng	虻(あぶ)。
<input type="checkbox"/> 16. 臭虫	chòuchong	南京虫。
<input type="checkbox"/> 17. 跳蚤	tiàozao	ノミ。
<input type="checkbox"/> 18. 虱子	shīzi	シラミ。
<input type="checkbox"/> 19. 蜘蛛	zhīzhū	クモ。
<input type="checkbox"/> 20. 蚯蚓	qiūyǐn	ミミズ。(条)
<input type="checkbox"/> 21. 螳螂	tángláng	カマキリ。
<input type="checkbox"/> 22. 蚂蚁	mǎyǐ	アリ。(只)(群)(窝)

□23. 蜂	fēng	蜂 (はち)。(只)《群》
□24. 蜜蜂	mìfēng	蜜蜂 (みつばち)。(只)《群》
□25. 蜂王	fēngwáng	女王蜂。(只)
□26. 工蜂	gōngfēng	働き蜂。(只)
□27. 蝴蝶	húdié	蝶 (ちょう)。略称“蝶”。(只)《对》
□28. 乌龟	wūguī	亀 (かめ)。通称“王八”(wángba)。
□29. 鳖	biē	スッポン。通称“王八”(wángba)。
□30. 虾	xiā	蝦・海老 (えび)。
□31. 对虾	duìxiā	車えび。“明虾”(míngxiā)とも。
□32. 龙虾	lóngxiā	伊勢えび。
□33. 螃蟹	pángxiè	蟹 (かに)。
□34. 牡蛎	mǔlì	牡蠣 (かき)。“蚝”(háo)とも。
□35. 海螺	hǎilúo	ほら貝。
□36. 蛸螺	róngluó	サザエ。
□37. 蛤喇	gé·lí	ハマグリ。
□38. 蚬	xiǎn	シジミ。
□39. 蛤仔	gézǐ	アサリ。
□40. 蚌	bàng	カラスガイ。
□41. 鲍鱼	bàoyú	鮑 (あわび)。
□42. 海胆	hǎidǎn	ウニ。
□43. 海参	hǎishēn	ナマコ。
□44. 乌贼	wūzéi	イカ。通称“墨鱼”(mòyú)。
□45. 鱿鱼	yóuyú	ヤリイカ, スルメイカ。
□46. 章鱼	zhāngyú	蛸 (たこ)。“蛸”(shāo)とも。
□47. 海蜇	hǎizhé	クラゲ。
□48. 青蛙	qīngwā	蛙 (かえる)。“田鸡”(tiánjī)とも。
□49. 蟾蜍	chánchú	ヒキガエル。通称“癞蛤蟆”(làiháma)。
□50. 蝌蚪	kēdǒu	オタマジャクシ。
□51. 鳄	è	ワニ。通称“鳄鱼”(èyú)。(条)
□52. 蜥蜴	xīyì	トカゲ。
□53. 蛇	shé	蛇 (へび)。(条)
□54. 毒蛇	dúshé	毒蛇。(条)
□55. 蝮蛇	fùshé	マムシ。(条)
□56. 眼镜蛇	yǎnjìngshé	コブラ, ハブ。(条)
□57. 蜈蚣	wú·gōng	ムカデ。(条)
□58. 变色龙	biànsèlóng	カメレオン。(条)
□59. 壁虎	bìhǔ	ヤモリ。(条)《只》
□60. 蝎子	xiēzi	サソリ。

絵で見る慣用語(10)

絵・張恢

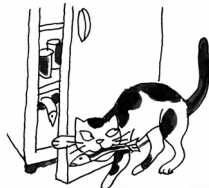
文・『中国語の環』編集室



绕弯子 rào wānzi

遠回しに言う；回りくどく言う。“绕弯儿”(rào wānr)とも。

有话直说，别绕弯子。話があるならばはっきり言いなさい，もって回った言い方をしないで。



人不知，鬼不觉 rén bù zhī, guǐ bù jué

誰にも知られず，ひそかに事を行うこと。極秘裏に事を運ぶたとえ。お釈迦様でも気がつくめえ。“神不知，鬼不觉”(shén bù zhī, guǐ bù jué)とも。



煞风景 shā fēngjǐng

景觀を損なう；場をしらけさせる。殺風景である。“杀风景”とも書く。

你这玩笑开得未免煞风景。君のその冗談はいささか興ざめだ。



惹乱子 rě luànzi

騒動を起こす；面倒を起こす。災を招く。＝“惹祸”(rěhuò)

他惹了一个大乱子。彼は大きな騒動を引き起こした。



软刀子割肉 ruǎndāozi gēròu

軟らかい刀で肉を切る；気づかれないやり方で人を痛めつける。陰險な方法や手段で人を攻撃する。“软刀子扎人”(ruǎndāozi zhā rén)とも。



伤脑筋 shāng nǎojīn

頭を痛める；うまく処理できないで困る。扱い切れずもてあます。てこずる。

这件事真伤脑筋！この事は本当に頭が痛い。



上台阶 shàng táijiē

階段を上がる；レベルアップする。新たな段階に達する。

粮食产量上台阶。穀物生産量が向上した。



上贼船 shàng zéichuán

盗賊船に乗り込む；盗賊団に加わる。悪党の仲間入りをする。悪事に手を染める。

他早就上了贼船。彼はとっくに悪事に足を突っ込んでいる。



烧高香 shāo gāoxiāng

神仏に長い線香を上げて感謝する；願いがかなって満足至極である。願ったりかなったりである。ありがたいことである。



设圈套 shè quāntào

わなを仕掛けておく；策略をもって人をだます。策を弄(ろう)す。“下圈套”(xià quāntào)とも。

暗地里设下圈套。こっそりとわなを仕掛ける。



手头(儿)紧 shǒutóu(r)jǐn

懐具合が苦しい；手元不如意である。金回りがよくない。

这月手头儿实在太紧。今月は手元がはなはだ苦しい。



说梦话 shuō mèng huà

寝言を言う；たわごとを言う。夢のようなことを言う。

别说梦话。たわけたことを言うな。

“X比Y更W”と“X比Y还W”

日本中国語検定協会理事・文京学院大学 魯 曉琨

“X比Y更W”は比較文の基本形であり、Xが比較の主体、Yが比較の対象、Wが比較の結果となっています。

(1)他比我高。(彼は私より背が高い。)

(2)小王比小李了解那里的情况。(王さんは李さんよりその事情に詳しい。)

これら比較文の基本形においては、話し手が事実や常識などに基づいて評価しており、これは客観的な表現です。

そして、Wの前に“更”または“还”を加え、“X比Y更/还W”となります。(1) (2)は次のようになります。

(3)他比我更/还高。

(彼は私以上に背が高い。)

(4)小王比小李更/还了解那里的情况。

(王さんは李さん以上にその事情に詳しい。)

日本語の訳文で示したように、“X比Y更/还W”という構文は、XもYもWであると評価されているが、その評価の程度はXの方がYよりも高いことを示します。このように“更”と“还”は基本的には同様の意味を持っております。しかし、実は両者には大きな違いがあります。

“更”は比較文の基本形と同じく、話し手が事実や常識に基づいて評価する客観的な表現ですが、“还”は話し手が事実や常識に拘らず評価する主観的な表現です。そのため、“还”はよく話し手が主体Xに対する評価の程度の高さを強調する手段として使われます。具体的な表現法は二つあります。

その1：話し手が常識に反した評価を通して、主体Xに対する評価の程度を誇張的に強調する場合

(5)这妈妈比女儿还(*更)年轻。

(このお母さんは娘よりも若い。)

(6)她笑得比哭还(*更)难看。

(彼女は笑顔が泣き顔よりも醜い。)

例(5)では、年齢の低い人は年齢の高い人より“年轻”であるのが常識であり、特に一代下の子は当然お母さんより若いはずですが、それにもかかわらず、お母さんが娘より若いと言うことによって、このお母さんが若く見えることを強調しているのです。

(6)も同様に説明ができます。

その2：話し手が比喻という手段を通して、主体Xに対する評価の程度を強調する場合

(7)那时出国比登天还(*更)难。

(その頃、海外に行くのは天に上ることよりも難しかった。)

(8)这孩子比猴子还(*更)调皮。

(この子は猿よりもいたずらだ。)

この場合、主体Xと対象Yは同じ種類ではないため、客観的に比べることができません。“还”は主体Xが最もWの特徴を持っているYさえも超えたという喩えで、主体Xに対する評価の程度を強調します。(7)では、“出国”を不可能である“登天”に喩え、“出国”の難しさを強調します。(8)も同様に説明ができます。

例(5)~(8)は“更”を用いることができないのみならず、比較文の基本形で表現することもできません。つまり、“还”があってはじめて成立する比較文です。

ここまで、“更”の客観性と“还”の主観性によって、互換できないケースがあることを明らかにしました。しかし、なぜ、(3)(4)は両方とも使えるのか。まず、(3)(4)とも事実に基づいた判断であるため、当然“更”を用いることができます。また、事実や常識に基づいて主観的に評価することも可能なので、主観的な表現である“还”を用いることもできます。

両方とも使える場合でも文体や文脈によって“更”と“还”は互換できないケースが多いです。まず、調査報告や実験報告などは普通“更”を用います。

(9)心理学家认为神经活动比心理活动更基本。

(心理学者は神経活動は心理活動よりさらに基本的な活動だと認識している。)

(10)实验证明眼球垂直运动比横向运动更费力。

(眼球の上下の動きは左右の動きよりさらに力が必要だと実験で証明された。)

一方、評価が人によって分かれる場合は普通“还”を用います。

(11)她母亲的照片看上去比好莱坞的演员还漂亮。

(彼女のお母さんの写真をみると、ハリウッド女優よりもきれいです。)

“漂亮”のような表現は“高”と違い、明確的な基準がなく、人によって分かれるため、主観的な表現である“还”がふさわしいのです。

また、“还”を用いる場合、話し手または聞き手が比較した結果を意外だと思っているニュアンスが含まれています。その意外性を際立たせている文型では、“还”しか用いることができません。

(12)他真的比我还(*更)高。(彼は本当に私よりも背が高いよ。)

(13)他比我还(*更)高呢。(彼は私よりさらに背が高いよ。)

(14)难道他比我还(*更)高?(まさか彼は私よりも背が高いはずがあるまい。)

例(12)では、「彼が私より背が高い」ことに聞き手が意外に感じている場合で、“真的”を入れて、信じてもらおうとしています。(13)では、“还…呢”は「彼が私より背が高い」ことに聞き手が意外に感じているだろうと話し手が推測している意味を込めています。(14)は反語文で、「彼が私より背が高い」ことを話し手が意外に感じているという語気を含んでいます。このような文型では、“更”を用いることはできず、“还”を用いてその意外性を際立たせるのです。

成語で遊ぶ

『中国語の環』編集室

何千、いや何万とある成語は覚え切れるものではありません。覚えたとしても、とっさには思い出せません。忘れるのを防ぐために「しりとり」遊びをしてみるのはいかがでしょうか。

爱屋及乌 (àiwū-jíwū) → 乌合之众 (wūhézhīzhòng) → 众矢之的 (zhòngshǐzhīdì)
 安如泰山 (ānrútàishān) → 山明水秀 (shānmíng-shuǐxiù) → 秀外慧中 (xiùwài-huìzhōng) → 中流砥柱 (zhōngliú-dǐzhù)

安步当车 (ānbù-dàngchē) → 车水马龙 (chēshuǐ-mǎlóng) → 龙飞凤舞 (lóngfēi-fèngwǔ) → 舞文弄墨 (wǔwén-nòngmò) → 墨守成规 (mòshǒu-chéngguī) → 规行矩步 (guīxíng-jǔbù) → 步步为营 (bùbù-wéiyíng) ……

行き詰まったら終了です。一人でも楽しめますし、二人以上で競うこともできます。ルールは工夫して設けるといいでしょう。

以下は“爱不释手”を振り出しに、上野恵司著『精選中国語成語辞典』（白帝社、2014年4月）に収める3,363語の範囲内で続けてみたものです。

爱不释手 àibùshìshǒu

（書物や玩具・アクセサリなどを）大切に片時も手放そうとしない。

手到病除 shǒudào-bìngchú

手で触れると病が治る；医術に優れていることの形容。また、広く仕事の腕がよく、問題の解決が速いことのとえ。

除旧布新 chújiù-bùxīn

旧（ふる）きを除き新しきを布（し）く；古いものを廃して新しいものを広める。

新陈代谢 xīnchén-dàixiè

新陳代謝；新しいものが生長・発展して古いものに取って代わる。

谢天谢地 xiètiān-xièdì

天地に感謝する；神仏の加護に感謝する。この上なくありがたい。感謝の極みである。

地大物博 didà-wùbó

土地が広く物資が豊かである；国土が広大で資源が豊富である。

博古通今 bógu-tōngjīn

広く古今に通じている；古今の事情に精通している。

今非昨非 jīnshì-zuófēi

今が正しく昔がまちがっている；過去の誤りに気づくことをいう。陶淵明『歸去來辭』から。

非同小可 fēitóng-xiǎokě

ただごとではない；事は重大である。あなどりがたい。

可歌可泣 kěgē-kěqì

高らかに賛美し感激の涙を流す；(悲壮な奮闘ぶりが) 深く人を感動させる。

泣不成声 qìbùchéngshēng

悲しみのあまり声も出ないほど泣く。

声势浩大 shēngshì-hàodà

勢が盛んである；威勢がよい。

大放厥词 dàfàng-juécí

言いたいことをおおいに述べる；怪気炎をあげる。まくしたてる。

词不达意 cíbùdáyì

ことばの意味がよく通らない；舌足らずである。

意气风发 yìqì-fēngfā

意气軒昂(けんこう)。

发扬光大 fāyáng-guāngdà

(よい作風や伝統を) おおいに発揚する；おおいに発展向上させる。

大器晚成 dàqì-wǎnchéng

大器晩成；本当の大人物は往々にして遅れて大成するということ。

成千上万 chéngqiān-shàngwàn

何千何万；数が極めて多い形容。

万古长青 wàngǔ-chángqīng

(松柏の緑のように) いつまでも色があせない；(友情などが) 永遠に変わらない。
(優れた精神が) いつまでも伝えられる。

青梅竹马 qīngméi-zhúmǎ

幼少の児女の無邪気で仲のよいことをいう。李白『長干行』詩の“郎骑竹马来，
绕床弄青梅”という句から。

马到成功 mǎdào-chénggōng

戦場に到着してすぐに勝利を収める；任務に着くやたちまち成果を挙げる。

功成名就 gōngchéng-míngjiù

功成り名遂ぐ；手柄を立て名声を得る。

就事论事 jiùshì-lùnshì

事実即して事を論じる；その事柄のみを論じ、他の事柄に触れない。

事倍功半 shìbèi-gōngbàn

倍の労力を費して半分しか成果を得られない；労多くして功少なし。

半路出家 bànlù-chūjiā

人生の途中で出家する；途中からその道に入る。途中で職業を変える。

家徒四壁 jiātúsìbì

家は四方の壁があるのみ；無一物なさま。赤貧洗うがごとし。

みなさん！

日本中国語検定協会理事・中京大学 張 勤

日本語には「みなさん」というたいへん便利で日常に使うことばがある。(1)のようなあいさつはいつも耳にするものだ。

(1)みなさん！おはようございます。

中国語を始めたばかりの人でも「みなさん」は“大家”と覚えているので、“大家，早上好！”とすらすら訳すが，実は中国語は“大家”の後に少し間を置いて“早上好”を続けることができないので，“大家早上好！”と切れずに言う。

辞書を調べると、「みなさん」は「みなさま」のややくだけた言い方で，大勢の相手に対する呼称であるという使い方だが，“大家”は「一定の範囲内のすべての人を指す」とあるので，“みなさん”と“大家”はほぼ意味が一緒だ。しかし使い方が少し違う。(1)の「みなさん！」は「山田さん！」などと同じで，相手への呼びかけに使われているが，“大家”は呼びかけに使えない。“大家早上好！”は一つのまとまったセンテンスであり，“大家”はその主語となっている。

(1)のような「みなさん！」は中国語ではどのように言うのだろうか。まず“各位”がある。“各位，早上好！”“各位，请大家明天准时出席会议！”などが言えるし，Eメールなどの書き出しの「みなさま」や「みなさん」も“各位”でよい。しかしこの“各位”は文章語の語感があり，少し硬い。実際のコミュニケーションで，相手に呼びかける場合は，中国語は，(2)(3)(4)のように，相手との関係や相手の職業・肩書きをことばにして呼びかける。

(2)朋友们，早上好！

(3)老师，早上好！

(4)经理，早上好！

中国語の呼びかけの背後に，中国社会におけるコミュニケーションのある特徴が隠されている。例えば，子供を連れて散歩していて近所の人に出会うと，親は必ずと言っていいほど，子供に，

(5)叫爷爷！

と，子供と出会った人との関係を示すことばを言わせ，呼びかけてもらう。子供がそれを口にすると，その相手は，

(6)诶，真乖！

と呼びかけのことばを受け入れ，さらに褒めることばを返す。すなわち，中国社会では，あいさつやコミュニケーションの節々において，相手との関係をことばにしていくことがエチケットの一つとなっており，良好なコミュニケーションの土台を築く潤滑油でもある。

「みなさん」と“大家”の使い方に文化の違いも関連しているのである。

第1回(昭和56年度秋季)4級試験問題(抄)*

①次の単語をピンイン表記に改め、日本語に訳しなさい。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| (1) 拿 | (2) 胖 | (3) 跑 |
| (4) 快 | (5) 放假 | (6) 经常 |
| (7) 合适 | (8) 生词 | (9) 认真 |
| (10) 告诉 | (11) 凉快 | (12) 相信 |
| (13) 故事 | (14) 满意 | (15) 毛巾 |

②次のピンイン表記の単語を漢字に改め、日本語に訳しなさい。

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| (1) niàn | (2) lěng | (3) dàjiā |
| (4) shēntǐ | (5) fàngxīn | (6) kèwén |
| (7) nǚlì | (8) chéngshì | (9) gǎnkuài |
| (10) zhōngwǔ | (11) xǔduō | (12) jièshào |
| (13) tiàowǔ | (14) huídá | (15) fāngfǎ |

解答例

- | | | |
|----------------|-------------------|------------------|
| ①(1)ná 持つ | (2)pàng 太っている | (3)pǎo 走る |
| (4)kuài 速い | (5)fàngxīn 休みになる | (6)jīngcháng いつも |
| (7)héshì 適当である | (8)shēngcí 新出単語 | (9)rènzhēn まじめだ |
| (10)gàosu 知らせる | (11)liángkuai 涼しい | (12)xiāngxìn 信じる |
| (13)gùshi 物語 | (14)mǎnyì 満足する | (15)máojīn タオル |

- | | | |
|-----------------|------------|-------------|
| ②(1)念 読む | (2)冷 寒い | (3)大家 みんな |
| (4)身体 体 | (5)放心 安心する | (6)课文 教材の本文 |
| (7)努力 努力する | (8)城市 都市 | (9)赶快 急いで |
| (10)中午 昼; 12時前後 | (11)许多 多くの | (12)介绍 紹介する |
| (13)跳舞 ダンスをする | (14)回答 答える | (15)方法 方法 |

* 前回の3級に続き今回は、一般財団法人日本中国語検定協会の前身である中国語学力認定協会が実施した第1回の4級試験問題の一部を紹介します。

問題は以上の単語の知識を問うもののほかに中文日訳が10題(漢字表記5題、ピンイン表記5題)と日文中訳10題から構成されています。

問題のレベルは今日のものとは大きな変わりはありませんが、全問記述式の解答を求めているところが大きく異なります。学習に当たっては正答が得られるだけで満足するのではなく、きちんと記述できるよう心がけられることをお勧めします。

古稀を前に中検2級に合格

北川幹雄

5年前に65才で退社したとき、折よく自宅近くで始まった中国語入門講座に参加することができました。講座は月2回しかなかったので、毎日、NHKラジオ講座を聴き始めました。最初は初級を聴き、やがて中級を聴くようになり、しばらくして週1回は中国語中級教室に通うことにしました。その後、力試しに中検3級を受けてみたところ、高得点で合格しました。中国語を始めて2年9か月でした。望外の結果に次は2級取得を目指して学習を始めました。

ところが2級の壁は厚いものでした。中国語教室で先生から様々な説明を聞き、トレーニングブックで文法・語句を学習し、日文中訳を繰り返し練習しているうちに何とか筆記試験は合格点が取れるようになりました。しかし、リスニングは合格点が取れません。特に長文のリスニングが苦手でした。

リスニング練習は「トレーニングブック」・「読本『聴読』」・「過去問」を3点セットにして繰り返し聴くという方法でした。100回を目標に毎日聴きましたが、なかなか上達しません。そこで「听写」に取り組みました。確かに「听写」はいい。聴きとれていない所がよくわかる。しかし、中国語のスピードが速くなってくると「听写」の限界を感じました。

次に「音読」に取り組みました。音読学習は毎日、3点セットの1日分を1回目はCDを聴き、2回目はCDと一緒に音読し、3・4回目はまた聴くか音読するという要領です。時には別に何回も音読します。中国語のスピードが速くなると、ピンインをよく確認し、別に練習してからでないでCDについていけないからです。音読していると、中国語の語句の使い方、よくある言い回しにも気がつくようになります。音読練習は1日2時間から3時間、1年ほど続けました。

いい文章、気に入った話は何度音読しても飽きません。しかし、いつまで続けたらいいのだろうかと思いはじめたある日、毎回挑戦している過去問で突然合格点が取れたのです。別の過去問をやってみるとやはり合格点でした。中検2級を受験することにしました。筆記試験はぎりぎりでしたが、リスニングは80点で合格でした。3級取得から2年、過去問は12回分をやっていました。

2級取得後は听力アップや会話力アップのための学習を続けていましたが、70歳の誕生日が過ぎて、寄る年波に負けそうな中、現在は中検の「次」を目指して準備をすすめる毎日を送っています。

『読者の広場』への投稿を募集しています。中国語に関する事、検定試験に関する事など、400字~1,000字程度でお寄せください（Eメール、郵便ともに可）。採用された方には、記念品を進呈します。